

自治労共済 推進本部 事業活動報告

2023年6月～2024年5月

私たちの未来は、
私たちの手で

P.2 | 自治労共済推進本部報告

P.8 | 自治労共済生協報告

新しく組合員になれる方へ（出資金について）

「こくみん共済 coop（全国労働者共済生活協同組合連合会）」と「自治労共済生協（全日本自治体労働者共済生活協同組合）」は、消費生活協同組合法にもとづき非営利で共済事業を営む生活協同組合連合会と同連合会に統合参加する生活協同組合です。生活協同組合は組合員の参加により運営されています。新しく組合員になれる方は出資金1口（100円）以上をお支払いいただき「自治労共済生協」の組合員となっていただくことにより、各都道府県支部の取り扱いにあわせて、「こくみん共済 coop」と自治労共済生協の各種共済を利用することができます。

信用リスクについて

「こくみん共済 coop」は、将来の支払いに備えて、厚生労働省令に定められている共済契約準備金をこえる十分な積み立てを行っています。また、資産運用のリスクを適切に管理し、健全な資産運用を行っています。「こくみん共済 coop」は、これからも引き続き健全な経営に努めていくとともに、情報開示を積極的に行っていきます。また、個人情報保護法をはじめ関連する法令等を遵守し、お預かりした組合員の皆さまの情報について厳重な管理体制のもとに正確性・機密性・安全性の確保に努めています（※詳しくは各都道府県支部にお問い合わせください）。

「きょうさい通信」は裏面から始まります。裏返してご覧ください。



「全国共済集会」の ご案内

第10回じちろう全国共済集会が
以下の内容で開催されます！

YouTubeでも
後日配信されるよ！



1. 開催日時

2024年
11月21日(木) 13:00
↳
22日(金) 12:00

2. 開催場所

幕張メッセ
千葉県千葉市美浜区中瀬2-1

主なテーマ：「運動サイクルと推進手法の確立」

1日目(全体会)

- 基調講演
- 全体講演 タイトル未定 (労働者自主福祉活動の「助け合い・相互扶助」の意義と共済運動の必要性を認識することができる内容)
- 単組報告 など

2日目(分科会)

- ①「ライフプランと保障設計」(仮)
- ②「長期共済・税制適格年金を活用した資産形成方法」(仮)
- ③「保障相談手法の実践」(仮)
- ④ コミュニケーションスキル「話し方・聴き方」講座(仮) など

※全体講演および各分科会のタイトルは2024年8月2日時点の内容です。
今後変更される場合があります。



YouTubeのURLなどの詳細は自治労共済推進本部各県支部、
または自治労各県本部にお問合せください。



自治労共済推進本部

1 2023年度事業活動報告

はじめに

自治労共済推進本部は、こくみん共済 coop 〈全労済〉の中経2025（こくみん共済 coop 中期経営政策2022－25 ～変革と創造～）の下、職域生協統括本部との連携を一層強化し、事業推進活動に軸足を置いた事業推進方針に沿い、2023年度の実行計画を実行しました。

2 2023年度の概況と次年度にむけた基本的な課題認識

〈事業目標達成への取り組み〉

- ① 自治労共済推進本部は、受入共済掛金、予定付加掛金、保有契約（口数・件数）、新契約件数の数値目標を2023年度（2023年6月～2024年5月）の事業目標として年度初に確認し、すべての事業目標の達成にむけて各種推進施策に取り組みました。2023年度は、一部の目標を達成したものの、一部が未達となりました。
- ② 事業目標の未達は、制度の優位性に負の影響を、ひいては組合員利益と単組利益にも負の影響を及ぼしかねないことから、実績を挙げている単組の好取り組み事例の共有化や、競合対策の強化等を通じ、すべての単組において、新規採用者対策、未加入者対策、家族加入の拡大、契約流出防止対策等を確実に実行し、全事業目標の達成につなげていくことが必要です。
- ③ 予定付加掛金については、組合員利益のさらなる拡大をめざし、こくみん共済 coop 〈全労済〉本部に報告した事業目標（98.6億円）に加え、前年度に到達した実績（102.2億円）の維持・拡大を自治労共済推進本部独自の目標として掲げ、各種推進施策の取り組みを行った結果、102.6億円に到達し、二つの目標をともに達成することができました。

主な成果	今後の取り組み・課題
ア 一部事業目標（受入共済掛金、予定付加掛金、保有契約口数）の目標達成	ア 全事業目標の目標達成
イ 独自目標（2022年度予定付加掛金実績）の達成	イ 2023年度の予定付加掛金実績（102.6億円）の維持・拡大

〈団体生命共済・退職者団体生命共済の推進〉

- ④ 2022年度に新制度への移行を完了した団体生命共済は、未加入者申込書の活用等による新規採用者の早期全員加入、グループ保険対策を含む未加入者対策、すべての年齢層を対象とした解約防止策、保障のメイン化と家族加入の拡大、退職者団体生命共済への確実な移行等に注力しました。
- ⑤ 新契約件数については、キャンペーン等を活用した新制度の全面展開により、2018年度ないし2019年度以上の水準をめざして取り組みましたが、目標を達成した県は12県にとどまり、全体の目標も未達となりました。次年度にむけ、加入拡大モデル単組を中心とする未加入執行部への働きかけの強化、高年層組合員を含む未加入者への推進強化、競合対策の強化、新規採用者の5月発効の追求等により、1件1件の実績を確実に積み上げ、全県・全体で目標達成をめざすことが必要です。
- ⑥ 一方で、今年度は、継続申込書の全部回収を前提としなかったこともあり、解約件数は前年度に比べて大幅に縮小し、保有契約件数の長期的な減少にも歯止めがかかりつつあります。今後はより一層、単組における日常的なオルグ活動と教育宣伝活動を通じた解約の未然防止策を強化し、契約

- の流出を最小限に抑えることが重要です。
- ⑦ 退職者団体生命共済は、前年度に引き続き高い割合で退職後の保障として選択され、基軸制度としての位置づけが確立しつつあります。2023年度は、定年引き上げ制度の導入に伴い、自治体職場で定年退職者が発生しなかったことから、単組と連携を密にし、早期退職者を事前に把握したうえ

で、再任用期間が終了する組合員（約2,000人）とあわせて、退職者団体生命共済への対象者全員移行に取り組みました。

- ⑧ 役職定年となる管理職の組合員化を進めるにあたっては、「団体の構成員であること」が団体生命共済の継続要件であることを確認しました。

主な成果	今後の取り組み・課題
ア 解約件数の減少 イ 保有契約件数の減少傾向からの脱却 ウ 退職者団体生命共済の基軸制度化・定着化	ア 未加入執行部への働きかけの強化 イ 高年層組合員を含む未加入者への推進強化 ウ 競合対策の強化 エ 解約防止対策の強化 オ 定年引き上げ対応・役職定年対応

〈マイカー共済の推進〉

- ⑨ マイカー共済に付帯される「起訴を防ぎ、身分を守る特約」（弁護士費用等補償特約・賠償対応補償付）を周知し、補償の優位性を訴求するとともに、団体割引率の効果がよりわかりやすく伝わるよう、キャンペーン等を通じて掛金見積依頼書の提出促進を中心とした推進を行いました。また、掛金の優位性（団体割引）は同居の家族にも適用されること、退職後も適用されることも周知しました。
- ⑩ こうした取り組みや口コミ効果によって、契約保有台数は堅調に増加し、増加幅も前年を上回っています。新契約件数も制度改定前の実績を上回り、車両補償の付帯率も着実に増加しています。
- ⑪ 一方で、「契約者1人あたりの平均加入台数が約1.5台であること」「全契約者の4割以上を退職者が占めているとみられること」から、自治労の組織人員約70万人のうち、マイカー共済を利用している組合員は、4分の1またはそれ以下（十数万人程度）に

とどまっているものとみられます。また、24県の組合員を対象に実施された「じちろう共済に関する組合員アンケート」では、「自動車を保有している」と回答した組合員は、最も低い20代後半の年齢層でも88.7%を占め、全体では93.2%にのぼっています。「2台以上保有している」と回答した組合員は61.7%です。未利用組合員の多さは、推進余白の大きさであると同時に、組合員利益拡大余地の大きさであるともいえます。

- ⑫ この間、掛金見積件数の約8割が新契約につながっていることから、今後はより一層、掛金見積依頼書の提出促進を強化し、他保険・他共済に加入している組合員の切り替えに積極的に取り組む必要があります。既加入の組合員に対しても、同居家族の自動車の追加加入や、車両補償付帯等の提案を行うとともに、補償内容と掛金の優位性をあらためて周知し、解約の未然防止に努めることが重要です。

主な成果	今後の取り組み・課題
ア 保有契約台数の増加幅の拡大 イ 新契約件数の拡大	ア 掛金見積依頼書の提出促進による未加入組合員に対する働きかけの強化 イ 既加入組合員に対する追加加入の提案 ウ 既加入組合員に対する解約防止対策の実施

〈自治労との共同推進〉

- ⑬ 自治労と自治労共済推進本部は、共済推進委員会を基軸に、全県・全単組で共済推進

のサイクルと運動のサイクルが相乗的に強化・確立されることをめざし、新規採用

者対策、未加入者対策、家族加入の拡大、契約流出防止対策等に取り組みました。とりわけ新規採用者対策においては、「組合と共済（団体生命共済）の同時加入」を追求しました。

- ⑭ 本部共済推進委員会は、「第9回じちろう全国共済集会」を前年度に引き続き対面形式で開催しました。主会場（千葉）の参加者505人と各県拠点の参加者354人は、講演を通じてじちろう共済に取り組む意義等を再確認したほか、実績を挙げている単組の事例や、高い熱量をもって共済推進に取り組んでいる単組の事例を学習しました。
- ⑮ また、本部共済推進委員会は、各横断組織に働きかけを行い、横断組織の会議や学習会等において、共済推進運動をテーマにした講演を行いました。
- ⑯ 共済推進県本部代表者会議では、競合対策の事例収集、社会貢献活動とリンクしたキャンペーンに関する意見交換、「じちろう共済に関する組合員アンケート」の結果報告、マイカー共済の次期制度改定に関する討議と団体割引率の適用に関する意見

交換等を行いました。また、自治労組合員等の共済利用に関する枠組みや条件を確認しました。

- ⑰ 引き続き、じちろう共済制度の求心力を組織強化・組織拡大につなげ、組合員利益のさらなる拡大をはかるため、自治労と自治労共済推進本部は一体となって、これまでの取り組みをさらに前進させるとともに、効果的な競合対策等の事例を共有化し、課題のある県・単組に取り組みを広げ、新規採用者対策や未加入者対策につなげていくことが重要です。
- ⑱ 自治労第160回中央委員会（2021年5月）で確認されている2026年度の保有件数目標を組織全体で再確認し、団体生命共済の推進気運をより高めることが課題となっています。
- ⑲ この間の制度改定等を反映した「新たな共済推進マニュアル」の改訂版の作成、および、改訂版の「新たな共済推進マニュアル」に基づく執行部学習会の開催が求められています。

主な成果	今後の取り組み・課題
ア 第9回じちろう全国共済集会の開催	ア 有効な競合対策等の共有化と各県・各単組への展開
イ 競合対策の事例収集	イ 団体生命共済の2026年度の保有件数目標の再確認と推進気運の亢進
ウ 制度改定等の重要事項に関する意見交換	ウ 「新たな共済推進マニュアル」の改訂と改訂版マニュアルに基づく執行部学習会の開催
エ 自治労組合員等の共済利用に関する枠組みの確認	

〈こくみん共済 coop 〈全労済〉 との共同推進〉

- ⑳ 自治労共済推進本部は、こくみん共済coop 〈全労済〉本部との間で確認した共同推進方針に沿い、共済推進運動を実務面から下支えするため、定例推進会議等を通じて任務分担やスケジュール、推進手法を確認したうえで、各種共済制度の推進にあたりました。
- ㉑ 職域生協統括本部と各地域の統括本部は、各統括本部域内の県支部と県推進本部を対象とした合同会議（統括本部・職域生協統括本部 事務局会議）を開催し、すべての加入拡大モデル単組で団体生命共済の新契約件数目標を達成することをめざして意見交換を行いました。また、2024年4月以降、順次実施される住まいる共済の新制度を見すえ、推進手法等を確認しました。
- ㉒ 「全労済と自治労共済の統合完結」（2013年6月）以来の課題となっていた「実績按分の適正化」が2022年6月から整理されたことを踏まえ、共同推進に係る役割分担・負担割合の整理をはかりました。各県においては、今後、定例推進会議等を通じ、整理された枠組みを確認することが必要です。また、交通災害共済と住まいる共済の契約管理団体を県支部に一本化できるよう、協議を進めていくことが求められています。
- ㉓ 県支部と県推進本部間で学習会を開催し、共同推進種目の推進力を双方で高めあうこと、この取り組みを通じてすべての推進担当者がすべての共同推進種目の制度内容と事務の取り扱いを熟知し、単組・組合員の質問や要望に答えられる知識と技能

を身につけ、新契約の拡大と契約流出の防

止を全体で実行することが必要です。

主な成果	今後の取り組み・課題
ア 共同推進方針に沿った共同推進 イ 住まいる共済新制度実施にむけた推進手法の確認 ウ 共同推進に係る役割分担・負担割合の整理	ア 定例推進会議等を通じた共同推進の実効性の強化と共同推進体制の強化 イ 共同推進種目の学習会開催による双方の推進力の強化

〈共済推進活動の展開と自治労共済推進本部における推進強化の取り組み〉

- ②④ 「全労済と自治労共済の統合完結」から10年となる節目にあたって自治労本部が実施しているキャンペーンを通じ、じちろう共済制度の意義や優位性の周知を行いました。また、職域生協統括本部と連携し、団体生命共済の新規加入と個人賠償責任共済の新規付帯を推進するキャンペーンに取り組みました。
- ②⑤ マイカー共済の次期制度改定（2025年4月実施）にむけ、自治労本部と連携して意見集約を行い、職域生協統括本部を通じてこくみん共済 coop 〈全労済〉本部に意見反映を行いました。また、2024年11月から30.0%に引き下がる団体割引率について、

協議・確認を行いました。今後、新制度の優位性の周知を進める一方で、次年度以降の団体割引率の維持・拡大および安定化にむけ、事故防止の啓発活動を強化するとともに、こくみん共済 coop 〈全労済〉本部に意見反映を行うことが求められています。

- ②⑥ 自治体職場に定年引き上げと役職定年制が導入されることに伴い、定年引き上げとなる自治体職員、および、組合員層に降任する管理職の組合員化に資することができるよう、じちろう共済制度の取り扱いを確認しました。今後、具体的な事例が発生した場合の対応を円滑に進めていくことが重要です。

主な成果	今後の取り組み・課題
ア キャンペーンを通じた周知活動と団体生命共済・個人賠償責任共済の推進 イ マイカー共済の次期制度改定にむけた意見反映 ウ 定年引き上げと役職定年制を踏まえたじちろう共済制度の取り扱いの確認	ア マイカー共済新制度の周知 イ マイカー共済の団体割引率の維持・拡大および安定化にむけた働きかけと事故防止の啓発 ウ 定年引き上げと役職定年制を踏まえた具体的な対応

3 主な出来事

2023年 6月	<ul style="list-style-type: none"> ●【自治労】【自治労共済推進本部】共済推進県本部・県支部合同会議（北信・東海・奈良、九州、北海道・東北、中国・四国・神奈川、関東甲・近畿） ●【自治労共済推進本部】22年度第5回事務局長会議
7月	<ul style="list-style-type: none"> ●【自治労共済生協】第148回通常総代会 ●【自治労共済推進本部】第8回組合員代表者会議
8月	<ul style="list-style-type: none"> ●【自治労共済推進本部】23年度第1回事務局長会議 ●【自治労】第97回定期大会
9月	<ul style="list-style-type: none"> ●【自治労】第1回共済推進県本部代表者会議 ●【自治労共済推進本部】県支部担当者研修会
10月	<ul style="list-style-type: none"> ●【自治労共済推進本部】23年度第1回事務局長・推進担当者会議
11月	<ul style="list-style-type: none"> ●【自治労共済推進本部】秋季新任担当者研修会 ●【自治労】第9回じちろう全国共済集会
12月	<ul style="list-style-type: none"> ●【自治労共済推進本部】23年度第2回事務局長会議
2024年 2月	<ul style="list-style-type: none"> ●【自治労】【自治労共済推進本部】共済推進県本部・県支部合同会議（九州、北海道・東海、関東甲・北信、中国・四国、東北・近畿） ●【自治労】第2回共済推進県本部代表者会議
3月	<ul style="list-style-type: none"> ●【自治労共済推進本部】23年度第3回事務局長会議
4月	<ul style="list-style-type: none"> ●【自治労】第3回共済推進県本部代表者会議 ●【自治労共済推進本部】23年度第4回事務局長会議
5月	<ul style="list-style-type: none"> ●【自治労共済推進本部】春季新任担当者研修会

4 契約・給付の概況

(1) 契約状況 (2024年5月1日現在)

(単位：万件・万口)

		2022年度末 実績	2023年度末 実績	対前期末増減	
				対前期末増減	対前期末比
総合(慶弔)共済	件数	78.7	77.8	△ 0.9	98.8%
団体生命共済	本人件数	29.8	29.4	△ 0.4	98.6%
	基本契約口数	39,999	38,618	△ 1,381	96.5%
じちろう退職者団体生命共済	本人件数	1.0	1.5	0.5	150.0%
長期共済	長期共済件数	17.2	16.8	△ 0.4	97.6%
	税制適格年金件数	5.0	5.2	0.2	104.0%
	口数*	68.1	66.9	△ 1.2	98.2%
親子共済	子ども件数	2.8	2.4	△ 0.4	85.7%
子ども保障満期金付タイプ	件数	0.2	0.2	0.0	100.0%
火災共済	件数	18.4	18.0	△ 0.4	97.8%
	口数	4,316.1	4,227.0	△ 89.1	97.9%
自然災害共済	件数	12.8	12.6	△ 0.2	98.4%
	口数	2,943.0	2,912.0	△ 31.0	98.9%
じちろうマイカー共済	保有件数	36.2	36.8	0.6	101.6%
うち車両損害補償	保有件数	19.6	20.8	1.2	106.1%
自賠償共済	保有件数	2.4	2.3	△ 0.1	95.8%
交通災害共済	保有件数	24.7	23.7	△ 1.0	95.9%
個人賠償責任共済	保有件数	7.3	7.7	0.4	105.4%

*長期共済口数：税制適格年金の月払5,000円コース・半年払30,000円コースを5/3口、月払10,000円コース・半年払60,000円コースを10/3口で換算して加算しています。

※じちろうマイカー共済および車両損害補償の件数は、2024年5月31日現在です。

(2) 予定付加掛金

(単位：千円)

	2023年度目標	2023年5月	2024年5月	対前年同月比	目標到達率
全種目合計*	9,858,047	10,226,996	10,269,401	42,405	104.17%

*総合(慶弔)共済、団体生命共済、じちろう退職者団体生命共済、長期共済、税制適格年金、退職後共済、親子共済、子ども保障満期金付タイプ、火災共済、自然災害共済、じちろうマイカー共済、自賠償共済、交通災害共済、個人賠償責任共済等の合計です。

(3) 給付状況 (2023年6月～2024年5月支払)

(単位：件・百万円)

	2022年度実績		2023年度実績		対前期末増減		対前期末比	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
総合(慶弔)共済*1	75,282	1,507	66,272	1,299	△ 9,010	△ 208	88.9%	86.1%
団体生命共済	131,695	13,857	68,556	10,939	△ 63,139	△ 2,918	52.0%	78.9%
火災共済*2	7,725	508	6,704	856	△ 1,044	△ 160	86.5%	84.2%
自然災害共済*2	2,932	657	2,858	2,321	△ 87	998	97.0%	175.4%
じちろうマイカー共済	20,255	6,763	22,929	7,890	2,674	1,127	113.2%	116.7%

*1 基本型・追加型の合算で、地震災害見舞金を含みます。

*2 火災共済・自然災害共済の2022年度までは自治労持分の、2023年度は持分合算で地震災害見舞金を含みます。

※総合(慶弔)共済は自治労共済生協の元受制度です。

自治労共済生協

自治労共済生協は、統合参加するこくみん共済 coop 〈全労済〉と運動方針、共済事業、損益会計、および機関事務局運営を一本化し、こくみん共済 coop 〈全労済〉の単位推進本部の一つである自治労共済推進本部と同一の区域でともに事業活動を行っています。

2023年度の自治労共済生協は、単位生協として次の活動方針の下、事業活動を行いました。

1 2023年度事業活動報告

(1) 自治労共済生協の実行課題

- ①事業維持・拡大のための推進政策の実行
- ②自治労との協働による事業推進
- ③リスク管理、コンプライアンス強化および内部統制の向上

2 2023年度 自治労共済生協 決算概況

1. 元受加入について

現在、総合（慶弔）共済のみ保有しており、その保有件数（全ての型を別々に1件カウントするこくみん共済 coop 〈全労済〉方式の数え方）は前期末比（2023年5月末比・以下同じ）で8.8千件減の781.0千件となりました。

なお、自動車共済は現時点で保有契約はありませんが、事故の調査・支払い完了までに長期の期間を要するため、過去に生じた未完了事故の調査・支払いを継続しています。

2. 財政について

(1) 資産の概況

組合員出資金の返戻や寄附金の支払い等に伴って、資産は前期末比329,771千円減の

63,970,086千円となりました。

(2) 負債の概況

期末時点で未払いとなっている法人税等の増加等により、負債は前期末比2,290千円増の

119,510千円となりました。

(3) 純資産の概況

組合員出資金の減少等から、純資産は前期末比332,062千円減の63,850,576千円となりました。

(※)を行ったものですが、これを資産で除した修正自己資本比率は99.8%と引き続き極めて高い水準を確保しています。

なお、修正自己資本は純資産に一定の調整

(※) 自治労共済生協では調整項目の計上がなく、修正自己資本は純資産と一致します。

(4) 損益の概況

① 共済掛金（正味・未経過調整後）及び共済金（正味・支払備金調整後）

全額再共済により、共済掛金は再共済掛金を減じた残額が計上され、共済金は再共済金を減じた残額が計上されます。

- (a) 共済掛金（再共済分減算後の正味・未経過調整後）は、保有契約の減少に伴い前期比（2022年度比・以下同じ）15,628千円減の516,857千円となりました。
- (b) 共済金（再共済分減算後の正味・支払備金調整後）は、全ての共済金が再共済の対象になっているため計上はありません。

② 資産運用

資産運用損益は預貯金利息に限られ、前期比6千円減の91千円となりました。

③ 事業経費

事業経費は単協固有業務の人件費・物件費及び支払委託手数料（こくみん共済 coop〈全労済〉への委託手数料・元受事業の協力団体事務経費）から構成されます。

当期よりこくみん共済 coop〈全労済〉への委託手数料の算定方法を改めて、寄附金に係る法人税等の支払財源を確保できるように引き下げたため、事業経費の合計は前期比66,206千円減の471,916千円となりました。

④ その他経常収支

前記①から③のほかの経常損益の要素として、その他経常収益からその他経常費用を控除したその他経常収支があり、その他経常収支はその他経常費用に含まれる寄附金の減少により前期比1,960千円増の22,317千円となりました。

⑤ 経常剰余金

以上より、経常剰余金は前期比52,532千円増の67,350千円となりました。

⑥ 当期剰余金

経常剰余金67,350千円に次の(a)を加算し、(b)及び(c)を減算することにより、当期剰余金は30,428千円となりました。

- (a) 特別利益として、払出時効となった出

資金の受入15,800千円。

- (b) 特別損失として、災害見舞金80千円、過年度に益金処理した出資金の返戻123千円及び固定資産売却損0千円の合計203千円。
- (c) 法人税等として52,519千円。

当期末処分剰余金は、前記の当期剰余金30,428千円に前期繰越剰余金773,176千円及び災害見舞金取崩額80千円を加えることで803,684千円となりました。

< 2023年度 財務諸表要旨 >

貸借対照表要旨 (2024年5月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		純資産・負債の部	
1 現金及び預金	3,841	1 共済契約準備金	—
2 業務用固定資産	2,089,574	2 上記以外の負債	119,510
3 関係団体等出資金	60,199,491	負債合計	119,510
4 上記以外の資産	1,677,179	純資産合計	63,850,576
資産合計	63,970,086	負債及び純資産合計	63,970,086
修正自己資本 (=純資産)	63,850,576		
修正自己資本比率	99.8		

$$\text{修正自己資本比率} = \frac{\text{修正自己資本 (=純資産)}}{\text{資産}}$$

損益計算書要旨 (2023年6月1日~2023年5月31日)

(単位：千円)

	共済事業計		
	総合 (慶弔)	自動車	
経常収益	4,340,633	4,338,720	1,913
1. 共済掛金等収入	4,153,220	4,151,307	1,913
(1) 受入共済掛金	2,856,266	2,856,266	—
(2) 受入再共済金	1,296,953	1,295,040	1,913
2. 資産運用収益	91	91	0
3. その他経常収益	187,321	187,321	0
経常費用	4,273,283	4,271,369	1,913
1. 共済金等支払額	3,636,363	3,634,449	1,913
(1) 支払共済金	1,296,953	1,295,040	1,913
(2) 支払再共済掛金	2,339,409	2,339,409	—
2. 資産運用費用	—	—	—
3. 事業経費	471,916	471,916	0
4. その他経常費用	165,003	165,003	—
経常剰余金	67,350	67,350	0
受入共済掛金 — 支払再共済掛金	516,857	516,857	—
支払共済金 — 受入再共済金	—	—	—

各事業の保有件数と対自治労組合員加入率

	自治労 組合員数	総合共済			団体生命共済			長期共済			税制適格年金			親子共済	
		件数	対自治労組 合員加入率	順位	件数 (本人契約)	対自治労組 合員加入率	順位	件数	対自治労組 合員加入率	順位	件数	対自治労組 合員加入率	順位	件数 (子ども加入)	対自治労組 合員加入率
北海道	41,772	62,902	150.6%	1	10,493	25.12%	39	3,955	9.47%	43	966	2.31%	45	597	-
青森	8,142	9,705	119.2%	14	3,833	47.08%	23	2,474	30.39%	20	1,176	14.44%	8	491	-
岩手	5,364	6,336	118.1%	16	3,562	66.41%	10	2,322	43.29%	8	798	14.88%	7	430	-
宮城	12,747	14,100	110.6%	31	6,147	48.22%	22	4,137	32.45%	18	1,012	7.94%	19	544	-
秋田	9,665	11,387	117.8%	17	3,640	37.66%	29	1,533	15.86%	31	477	4.94%	31	259	-
山形	15,083	16,270	107.9%	36	7,540	49.99%	20	2,367	15.69%	32	569	3.77%	37	386	-
福島	16,834	18,730	111.3%	29	12,545	74.52%	7	6,872	40.82%	9	1,890	11.23%	12	628	-
新潟	23,512	27,390	116.5%	20	13,489	57.37%	16	8,114	34.51%	15	2,673	11.37%	11	1,459	-
群馬	17,516	21,756	124.2%	8	10,103	57.68%	15	6,237	35.61%	13	2,855	16.30%	6	1,295	-
栃木	14,244	16,000	112.3%	26	4,528	31.79%	32	1,965	13.80%	35	724	5.08%	30	426	-
茨城	11,993	13,352	111.3%	28	4,311	35.95%	30	2,565	21.39%	27	628	5.24%	27	373	-
埼玉	7,473	9,074	121.4%	11	1,770	23.69%	40	966	12.93%	36	251	3.36%	40	209	-
東京	54,629	51,970	95.1%	43	5,336	9.77%	48	2,223	4.07%	48	624	1.14%	48	320	-
千葉	12,040	13,633	113.2%	25	1,759	14.61%	46	585	4.86%	46	190	1.58%	46	68	-
神奈川	30,318	31,071	102.5%	39	5,754	18.98%	43	2,805	9.25%	45	742	2.45%	44	592	-
山梨	8,166	9,302	113.9%	24	1,511	18.50%	44	873	10.69%	40	230	2.82%	43	112	-
長野	20,598	29,196	141.7%	2	10,216	49.60%	21	7,288	35.38%	14	2,005	9.73%	16	951	-
富山	11,574	15,124	130.7%	5	4,668	40.33%	28	2,589	22.37%	26	742	6.41%	24	420	-
石川	11,076	12,652	114.2%	23	2,834	25.59%	37	1,564	14.12%	34	440	3.97%	35	295	-
福井	7,988	9,860	123.4%	9	3,422	42.84%	26	1,473	18.44%	28	478	5.98%	25	208	-
静岡	16,253	16,888	103.9%	37	3,330	20.49%	41	1,870	11.51%	39	627	3.86%	36	215	-
愛知	14,986	13,096	87.4%	46	2,417	16.13%	45	1,445	9.64%	41	427	2.85%	42	148	-
岐阜	12,146	15,116	124.5%	7	2,473	20.36%	42	1,454	11.97%	37	529	4.36%	34	128	-
三重	15,497	19,743	127.4%	6	7,225	46.62%	25	4,795	30.94%	19	1,052	6.79%	23	222	-
滋賀	7,401	8,677	117.2%	18	2,190	29.59%	35	686	9.27%	44	227	3.07%	41	82	-
京都	5,758	4,751	82.5%	47	1,591	27.63%	36	680	11.81%	38	260	4.52%	33	97	-
奈良	6,808	7,964	117.0%	19	1,728	25.38%	38	656	9.64%	42	251	3.69%	38	75	-
和歌山	9,158	12,756	139.3%	4	2,783	30.39%	33	1,529	16.70%	29	523	5.71%	26	150	-
大阪	31,260	31,035	99.3%	40	16,723	53.50%	18	7,601	24.32%	24	3,292	10.53%	13	979	-
兵庫	29,450	28,855	98.0%	41	3,125	10.61%	47	1,422	4.83%	47	397	1.35%	47	249	-
岡山	7,826	9,283	118.6%	15	2,333	29.81%	34	1,277	16.32%	30	281	3.59%	39	155	-
広島	17,311	20,788	120.1%	13	7,201	41.60%	27	4,685	27.06%	21	1,346	7.78%	20	595	-
鳥取	8,074	8,872	109.9%	32	5,263	65.18%	11	2,971	36.80%	12	939	11.63%	10	348	-
島根	11,055	12,313	111.4%	27	10,279	92.98%	2	7,062	63.88%	2	1,003	9.07%	17	580	-
山口	11,328	13,149	116.1%	22	7,159	63.20%	13	2,782	24.56%	23	583	5.15%	29	264	-
香川	10,569	12,924	122.3%	10	6,108	57.79%	14	3,552	33.61%	17	770	7.29%	21	185	-
徳島	9,820	13,818	140.7%	3	5,248	53.44%	19	2,620	26.68%	22	511	5.20%	28	197	-
愛媛	3,021	3,514	116.3%	21	2,773	91.79%	3	1,923	63.65%	3	647	21.42%	2	139	-
高知	6,280	4,837	77.0%	48	4,535	72.21%	8	2,962	47.17%	6	1,038	16.53%	5	281	-
福岡	24,032	26,215	109.1%	35	19,151	79.69%	6	14,481	60.26%	5	4,921	20.48%	3	1,827	-
佐賀	8,434	9,358	111.0%	30	5,667	67.19%	9	3,244	38.46%	11	739	8.76%	18	375	-
長崎	10,324	11,339	109.8%	34	5,816	56.33%	17	3,553	34.41%	16	1,025	9.93%	15	346	-
大分	12,751	15,381	120.6%	12	12,526	98.24%	1	5,760	45.17%	7	1,638	12.85%	9	799	-
宮崎	9,777	8,746	89.5%	45	6,342	64.87%	12	3,876	39.64%	10	1,021	10.44%	14	718	-
熊本	13,708	13,201	96.3%	42	6,437	46.96%	24	3,150	22.98%	25	936	6.83%	22	563	-
鹿児島	16,628	18,264	109.8%	33	14,283	85.90%	5	11,661	70.13%	1	5,054	30.39%	1	2,655	-
沖縄	10,571	9,981	94.4%	44	9,520	90.06%	4	6,378	60.33%	4	2,108	19.94%	4	1,605	-
本部	253	239	94.5%	-	234	92.49%	-	210	83.00%	-	149	58.89%	-	94	-
社保労連	7,429	7,644	102.9%	38	2,467	33.21%	31	1,078	14.51%	33	365	4.91%	32	147	-
合計	688,642	778,557	113.1%	-	294,388	42.75%	-	168,270	24.44%	-	52,129	7.57%	-	24,281	-
前年同月	705,544	787,285	111.6%	-	298,182	42.26%	-	172,297	24.42%	-	50,179	7.11%	-	27,579	-
前年同月 増減	▲16,902	▲8,728	-	-	▲3,794	-	-	▲4,027	-	-	1,950	-	-	▲3,298	-

*自治労組合員数は2023年6月1日自治労本部登録人員による。

*じちろうマイカー共済は2024年5月31日現在。 *団体生命共済の対自治労組合員加入率は、組織判定上の加入率とは異なります。

こども保障 満期金付タイプ		火災共済			自然災害共済			じちろうマイカー共済			自賠償共済			交通災害 共済	個人賠償 責任
件数 (被共済者)	コース数	件数	対自治労組 会員加入率	順位	件数	対自治労組 会員加入率	順位	件数	対自治労組 会員加入率	順位	件数	対自治労組 会員加入率	順位	件数	件数
99	146	10,688	25.59%	24	6,112	14.63%	27	14,020	33.56%	38	2,540	6.08%	9	611	2,461
68	100	6,931	85.13%	2	3,857	47.37%	3	8,430	103.54%	6	1,056	12.97%	3	6,068	1,703
51	70	2,567	47.86%	6	1,734	32.33%	6	5,362	99.96%	8	341	6.36%	6	2,291	1,046
111	169	2,949	23.13%	25	2,481	19.46%	20	6,389	50.12%	25	390	3.06%	22	8,806	1,385
40	61	1,925	19.92%	31	1,194	12.35%	32	5,990	61.98%	20	312	3.23%	20	2,429	770
68	100	3,873	25.68%	23	2,450	16.24%	23	6,347	42.08%	31	285	1.89%	28	392	1,164
121	184	5,992	35.59%	11	4,040	24.00%	16	12,581	74.74%	14	312	1.85%	30	7,226	3,000
272	394	8,153	34.68%	13	5,720	24.33%	13	18,522	78.78%	13	385	1.64%	31	19,887	3,720
62	90	4,631	26.44%	22	2,903	16.57%	22	9,675	55.24%	23	596	3.40%	19	15,782	910
26	34	2,386	16.75%	37	1,385	9.72%	39	5,765	40.47%	32	193	1.35%	35	234	697
30	52	2,249	18.75%	33	1,521	12.68%	31	10,014	83.50%	10	224	1.87%	29	1,216	958
10	13	1,403	18.77%	32	740	9.90%	37	2,541	34.00%	36	109	1.46%	34	193	407
45	67	7,222	13.22%	41	4,716	8.63%	41	6,470	11.84%	48	154	0.28%	47	1,768	1,633
8	17	309	2.57%	48	219	1.82%	48	1,894	15.73%	47	130	1.08%	38	21	236
43	70	4,376	14.43%	40	2,974	9.81%	38	5,221	17.22%	45	156	0.51%	43	367	1,316
11	17	1,885	23.08%	26	518	6.34%	43	3,707	45.40%	29	166	2.03%	26	28	153
161	251	4,159	20.19%	30	2,485	12.06%	33	9,861	47.87%	26	438	2.13%	25	1,740	1,397
61	86	3,285	28.38%	17	1,995	17.24%	21	8,048	69.54%	16	143	1.24%	36	3,352	896
19	32	2,497	22.54%	28	1,686	15.22%	25	5,657	51.07%	24	53	0.48%	45	3,188	809
11	15	1,432	17.93%	35	959	12.01%	34	3,784	47.37%	27	117	1.46%	33	827	789
30	54	1,497	9.21%	43	1,018	6.26%	44	4,509	27.74%	42	108	0.66%	42	1,225	637
12	18	1,256	8.38%	45	1,028	6.86%	42	3,402	22.70%	44	75	0.50%	44	1,157	588
19	25	1,118	9.20%	44	749	6.17%	45	4,732	38.96%	33	93	0.77%	41	59	455
62	89	2,626	16.95%	36	2,160	13.94%	29	6,907	44.57%	30	248	1.60%	32	9,400	873
9	15	495	6.69%	46	270	3.65%	46	2,509	33.90%	37	71	0.96%	40	321	260
1	2	883	15.34%	39	610	10.59%	36	1,380	23.97%	43	63	1.09%	37	2,945	364
7	14	1,225	17.99%	34	883	12.97%	30	2,630	38.63%	34	132	1.94%	27	2,440	466
18	25	2,453	26.79%	21	1,902	20.77%	19	2,863	31.26%	40	203	2.22%	24	5,590	913
95	146	10,668	34.13%	14	7,520	24.06%	15	9,654	30.88%	41	311	0.99%	39	10,278	4,534
26	40	1,665	5.65%	47	1,025	3.48%	47	4,843	16.44%	46	100	0.34%	46	3,511	643
13	29	1,763	22.53%	29	1,115	14.25%	28	3,564	45.54%	28	288	3.68%	17	1,352	506
100	163	3,980	22.99%	27	2,555	14.76%	26	10,996	63.52%	19	1,053	6.08%	8	3,849	1,715
47	57	4,078	50.51%	5	2,539	31.45%	7	6,477	80.22%	11	293	3.63%	18	6,531	934
61	86	4,027	36.43%	10	2,856	25.83%	11	6,626	59.94%	22	962	8.70%	5	10,796	1,514
27	38	3,446	30.42%	15	2,686	23.71%	17	7,865	69.43%	17	703	6.21%	7	7,751	1,545
50	78	3,676	34.78%	12	3,001	28.39%	8	6,413	60.68%	21	465	4.40%	14	8,168	1,713
41	59	5,152	52.46%	4	4,119	41.95%	4	7,835	79.79%	12	289	2.94%	23	8,087	1,894
12	13	865	28.63%	16	739	24.46%	12	1,106	36.61%	35	377	12.48%	4	3,075	739
19	30	3,541	56.39%	3	3,112	49.55%	2	6,418	102.20%	7	1,666	26.53%	1	7,875	1,759
215	325	11,096	46.17%	7	8,547	35.57%	5	17,880	74.40%	15	1,281	5.33%	12	3,433	4,786
39	64	3,620	42.92%	8	2,387	28.30%	9	9,490	112.52%	5	477	5.66%	10	2,035	1,431
79	108	1,709	16.55%	38	1,235	11.96%	35	6,649	64.40%	18	331	3.21%	21	2,707	917
89	140	4,672	36.64%	9	3,597	28.21%	10	15,359	120.45%	4	715	5.61%	11	11,374	13,159
104	147	2,765	28.28%	18	2,362	24.16%	14	12,240	125.19%	3	362	3.70%	16	8,881	1,747
22	32	3,741	27.29%	20	2,860	20.86%	18	11,981	87.40%	9	666	4.86%	13	7,203	1,252
207	324	15,141	91.06%	1	13,195	79.35%	1	26,503	159.39%	1	2,625	15.79%	2	30,080	5,547
161	233	2,944	27.85%	19	1,611	15.24%	24	14,369	135.93%	2	425	4.02%	15	34	946
7	8	201	79.45%	-	171	67.59%	-	376	148.62%	-	1,441	569.57%	-	266	142
22	35	955	12.86%	42	707	9.52%	40	2,428	32.68%	39	0	0.00%	-	1,006	526
2,911	4,365	180,170	26.16%	-	126,248	18.33%	-	368,282	53.48%	-	23,923	3.47%	-	237,855	77,955
2,696	4,008	184,598	26.16%	-	128,143	18.16%	-	362,271	51.35%	-	24,184	3.43%	-	247,084	73,040
215	357	▲4,428	-	-	▲1,895	-	-	6,011	-	-	▲261	-	-	▲9,229	4,915